



福岡県医発第1547号(地)
平成15年11月21日



各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師
会 長 関 原 敬 次



総務省消防庁「救急業務高度化推進検討会」報告書の送付について

標記の件につきまして、総務省消防庁に設置された救急業務高度化推進検討会において報告書がとりまとめられ、別添のとおり、日本医師会より通知がありましたのでご連絡申し上げます。

本報告書では、救急救命処置等による救命効果の客観的・医学的な把握や評価、地域間・国際間の比較・検証をより正確に行なうために、「ウツタイン様式」に基づく心肺機能停止傷病者に係る記録様式を平成17年1月から全国的に導入するよう提言されております。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了解いただきますようお願い申し上げます。



(地Ⅰ176)

平成15年11月13日

都道府県医師会

担 当 理 事 殿

日本医師会常任理事

羽生田 俊

総務省消防庁「救急業務高度化推進検討会」報告書の送付について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、標記の総務省消防庁検討会につきましては、小職も委員として参加し、救急救命処置等の効果検証、評価を行う統計のあり方について検討が行われてきましたが、今般、その報告書が取りまとめられました。

本検討会報告書では、救急救命処置等による救命効果の客観的・医学的な把握や評価、地域間・国際間の比較・検証をより正確に行うために、「ウツタイン様式」に基づく心肺機能停止傷病者に係る記録様式を平成17年1月から全国的に導入するよう提言されております。

つきましては、本検討会報告書を一部お送り申し上げますので、ご参考にしていただけたら幸甚に存じます。